



2010年10月24日開催「NPOフェスタinおがわ車」でのイベント運行
協力：小平市 自転車スイスイ様、立川市 自転車タクシースマイル様

人をつなぐ、 人と街をつなぐ 自転車タクシー

～高津区協働事業提案事業～

2011年 2月13日

地域交通の安心・快適と環境配慮をすすめる政策提案型市民活動

持続可能な地域交通を考える会

Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



■ 本会の取り組み

● イベント出展



環境・交通・まちづくりに関するイベントの企画・協力・出展や、地域のイベントへの出展・協力を行っています。これまで、横浜カーフリーデー、高津区市民活動見本市、かわさきボランティア・市民活動フェア、エコフェスタ、ネイチャーフェスティバルなどに参加・出展し、訪れた皆さんに、人と環境にやさしい地域交通について考えていただいています。

● 情報提供



難しいと感じてしまう環境問題や交通問題を身近なものとして感じてもらうために、手に取って気軽に読むことのできる冊子の製作、配布をしています。SLTcのホームページやtwitterでも様々な情報を提供しています。(Twitter ID @sltcjp)

● 提案・支援

未来の地域交通のため、行政などにたいして積極的に提案をしています。また、他の地域で運用されている「コミュニティバス」を川崎市でも走らせるための支援活動を行っています。



● ネットワークづくり

よりよい地域交通の環境をつくるために、共通の目的を持って活動している団体とも積極的に連携し、ネットワークを形成しています。MAKE the RULE 川崎という地球温暖化を止めるためのネットワークを作り始めました。今までバラバラで活動していた、環境に関する団体を繋げ、一歩進んだ活動を展開していきます。



2011年 1月発行 本会リーフレットより

■ 市民の声

歩ける、自転車に乗れるうちは、どこへでも行けて便利なまちだけど…

“ 歳を取って体力に不安が出たら、途端に ”
どこへも出かけられなくなってしまう。

持続可能な地域交通を考える会
Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



©2011



本会実施の交通アンケートで寄せられた声

2011.02.13

■地域コミュニティの課題

- ・ 高齢化が進み、さらに少子化の時代
- ・ 昼間人口が少ない、いわゆるベッドタウン
 - ⇒ 地域コミュニティを支える退職後の世代を元気にする必要
- ・ 交通不便地域の存在
 - ⇒ 地域や人に合わせた対応が必要
- ・ コミュニティバスの限界
 - ⇒ 狭い道には入れない、少ない利用者では成り立たない…
- ・ 「クルマ依存」の限界、様々な社会問題の原因に

宮前区野川南台
コミュニティバス「みらい」
市内唯一の継続運行事例

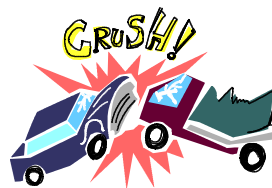
視察協力：宮前区役所、野川南台
コミュニティバス協議会様



持続可能な地域交通を考える会
Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



©2011



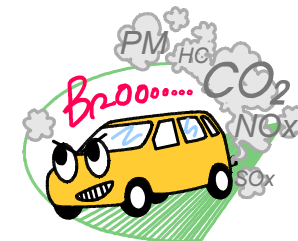
交通事故

地域安全を阻害



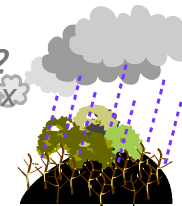
渋滞・道路

土地利用の無駄



大気汚染・騒音・地球温暖化

公害、自然破壊、持続不可能



所得流失

2011.02.13

■ 今なぜ自転車タクシーか ～自転車タクシーの特徴

- ・ 地域に一番近い公共交通手段として
- ・ 既存の鉄道、バス、タクシーと連携
- ・ 地域が主体的に取り組みやすい
(軌道系や自動車に比べて負担が軽い)



交通は「幹」「枝」「葉」で考える。
 幹＝鉄道、枝＝路線バス・路面電車、
 葉＝徒歩、自転車、タクシーなど。
 どこかが弱ると全体が機能しなくなる。

⇒ **自転車タクシー**は「葉」を担う
 (地域に一番近い個別の移動)

- ・ 街との距離感が近い、親しみがわく
- ・ 広告媒体として
- ・ 「エコシテイたかつ」にふさわしい街のシンボル

持続可能な地域交通を考える会
 Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.

⇒ 人と街を**自転車タクシー**でつなぎ、
 コミュニティ活性化のきっかけに！



◆先進事例：立川市「スマイルタクシー」



2010年10月24日開催「NPOフェスタinおがわ東」でのイベント運行の様子
取材協力：小平市 自転車スイスイ様、立川市 自転車タクシースマイル様

【事業形態】 民間（NPO）

持続可能な地域交通を考える会
Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



©2011

【利用者の声】 ～利用者アンケートより～

- ・ 楽しい
- ・ 運転手さんとの
つながりが感じられる
- ・ 心が和む
- ・ 人間らしい速さ
- ・ 身近な感じ

自転車スイスイ発行『自転車スイスイニュース』35号より

2011.02.13

◆先進事例：春日部市（旧庄和町） 「ふれあい号」



【事業形態】

埼玉県と春日部市の補助を受けて庄和商工会が運行、
運転手は有償ボランティア

【事業の狙い】

- ・ 高齢者の移動支援に
- ・ 元気な高齢者の介護予防に
- ・ 地域経済振興に



ふれあい茶屋「しょうわ」と自転車タクシー
視察協力：庄和商工会様

持続可能な地域交通を考える会
Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



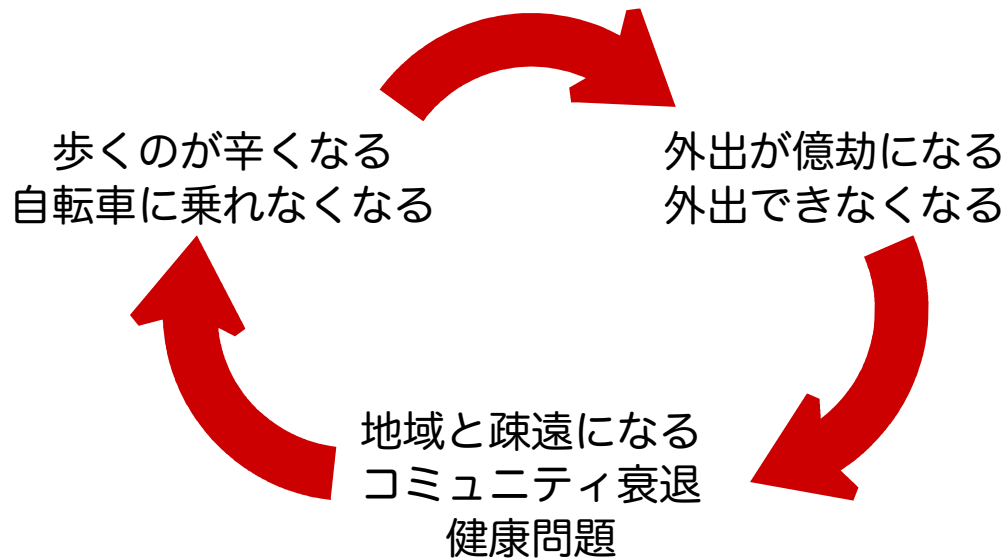
<http://sltc.jp>

©2011

2011.02.13

■期待される効果 ～悪循環を好循環に～

地域衰退の悪循環

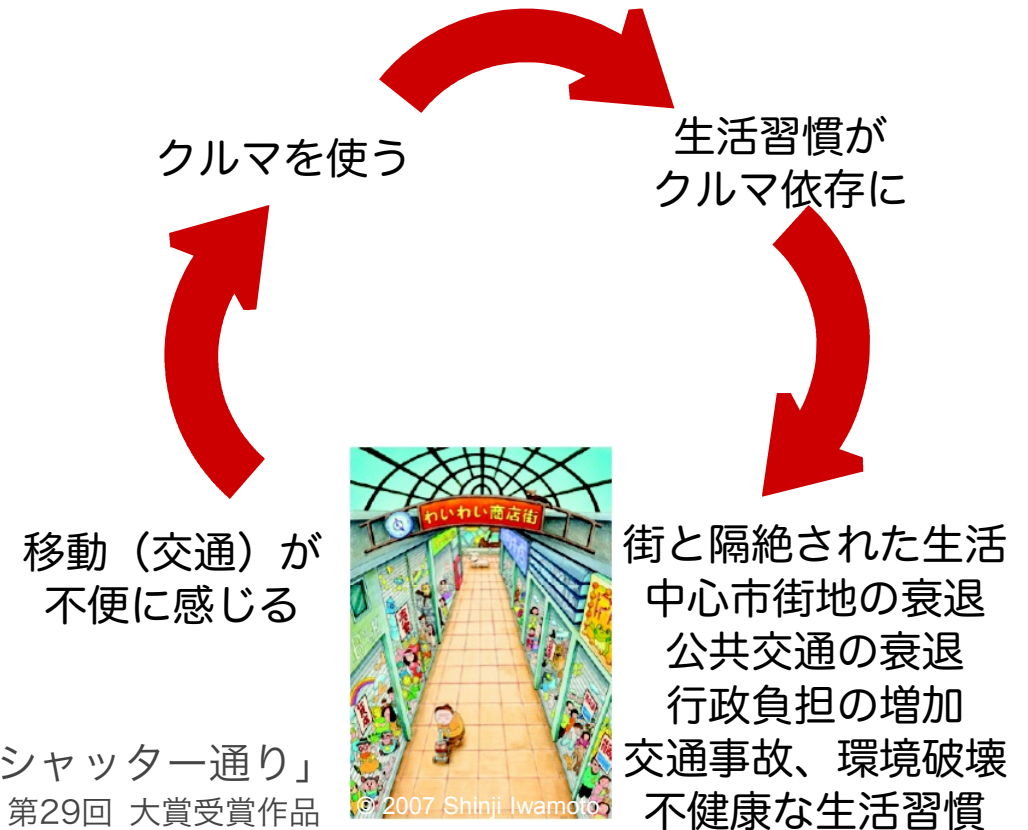


持続可能な地域交通を考える会
Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



©2011

クルマ依存の悪循環



岩本しんじ氏「シャッター通り」
読売国際漫画大賞 第29回 大賞受賞作品

“ひと昔前は活気に満ち、通りにあふれていた人たちが、今はシャッターの中にしかいない。”

2011.02.13

■期待される効果 ～悪循環を好循環に～

地域を元気に

公共交通を利用しやすく

自転車タクシーで
外出支援

歩くのが辛くなる
自転車に乗れなくなる

出かけやすくなる
困ったときに呼べる安心感

公共交通を
利用しやすくなる

やっぱり
中心市街地が便利

地域の人や友達と気軽に会える
地域コミュニティの活性化
介護予防

自転車タクシーで
新たな移動手段を提供

移動（交通）が
不便に感じる

街に近い生活
中心市街地の活性化
コンパクトシティ
商店街への誘客
人と環境にやさしく
健康な生活習慣

持続可能な地域交通を考える会
Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



人で賑わう、元気な地域に！
写真は The Shambles
(イギリス・ヨーク)



© 2005 Vincej

◆他にも様々な効果が ～副次的な効果～

- ・ 車体広告で、区の事業（初年度）や地域の商店など（次年度以降）をPR
- ・ まちを楽しんで移動してもらう ⇒ 地域への愛着
- ・ 今はまだ事例の少ない施策 ⇒ シンボリックな効果
- ・ 区民の環境意識の醸成、



「エコシティたかつ」に交通環境対策をプラス

持続可能な地域交通を考える会
Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



©2011

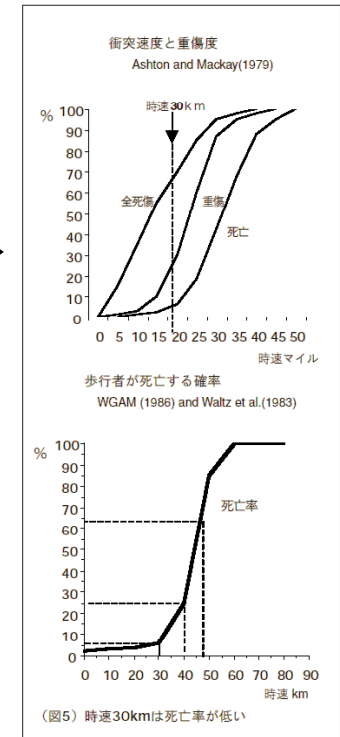
2011.02.13

◆地域選定のポイント【事前質問項目】

- ・ 小さな需要に柔軟に対応する公共交通手段
 - ⇒ 必ずしも高齢化率が高い地域である必要はない
- ・ 平坦で狭い街路の多い戸建て住宅地に向いている
- ・ 鉄道駅からの距離、既存路線バスの運行頻度
 - ⇒ **自転車タクシー**は既存の公共交通を補完する機能
- ・ 最寄りの鉄道駅や商店街が高津区内にあること
 - ⇒ 各種調整・事業展開を進めやすく

◆安全運行【事前質問項目】

- ・交通事故の被害は重く速いほど深刻になる ⇒
- ・安全運行ノウハウを受け継ぐ仕組みを提案



◆運賃設定【事前質問項目】

- ・継続運行には利用者負担も必要。

時速30kmを超えると交通被害が急激に深刻化する
出典：今井博之『クルマ社会と子どもたち（その後）』

クルマ社会を問い直す会、2004年

しかし運賃が高すぎでは乗ってもらえない…

⇒ 適正運賃水準を見つけておく必要

持続可能な地域交通を考える会
Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



©2011

【参考】

- ・立川市 : 100円／1人・200m
- ・春日部市 : 700円／回（1時間以内、指定地域内）

2011.02.13

■初年度の取り組み

- ・ 運行地域の選定
- ・ 運賃水準の検討
- ・ 見て知ってもらおう ⇒ イベント運行（無料試乗）を開催
- ・ 利用者アンケート ⇒ 需要の把握

◆次年度以降の取り組み

（上記に加えて）

- ・ 協力企業の確保、協賛収入の獲得
- ・ 担い手育成

⇒ 事業モデルを確立し、継続運行へ

持続可能な地域交通を考える会
Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



◆実施体制

- 【 統 括 】 持続可能な地域交通を考える会 (SLTc)
- 【 事業化 】 川崎の交通とまちづくりを考える会 (K-cube)
- 【調査検討】 和光大学 経済経営学部 小林猛久研究室
- 【デザイン】 和光大学 表現学部 笠井研究室
- 【 協 力 】 川崎異業種研究会

- ・ 高津区役所企画課
- ・ 地域、商店街、福祉施設など
- ・ (運行委託) 自転車タクシースマイル

持続可能な地域交通を考える会
Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



©2011



川崎の交通とまちづくりを考える会



2011.02.13